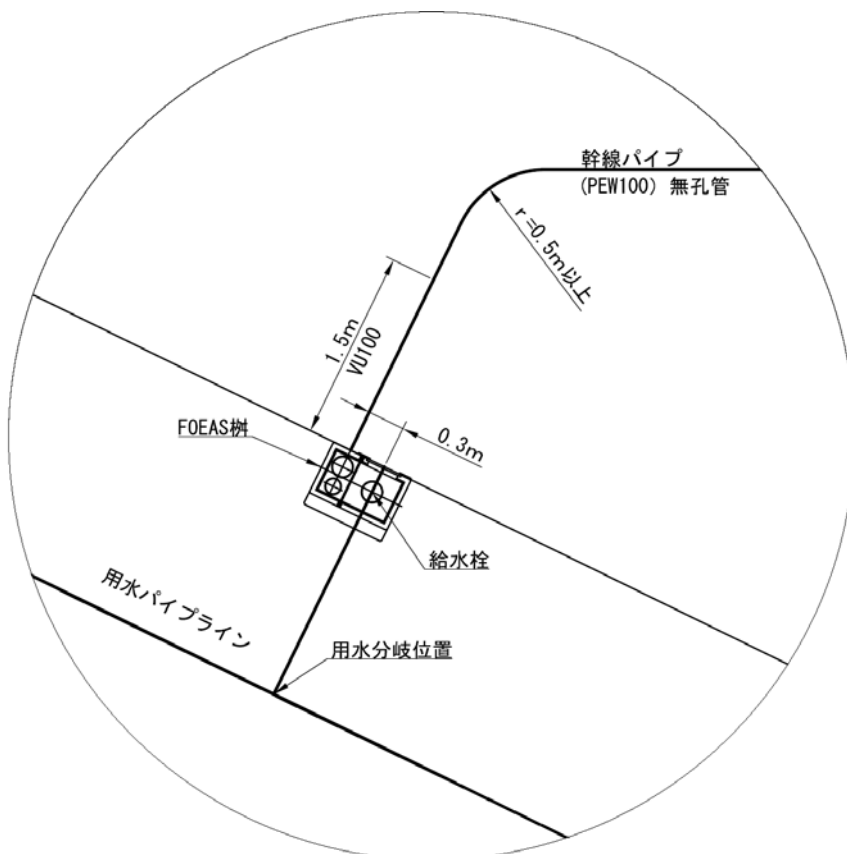
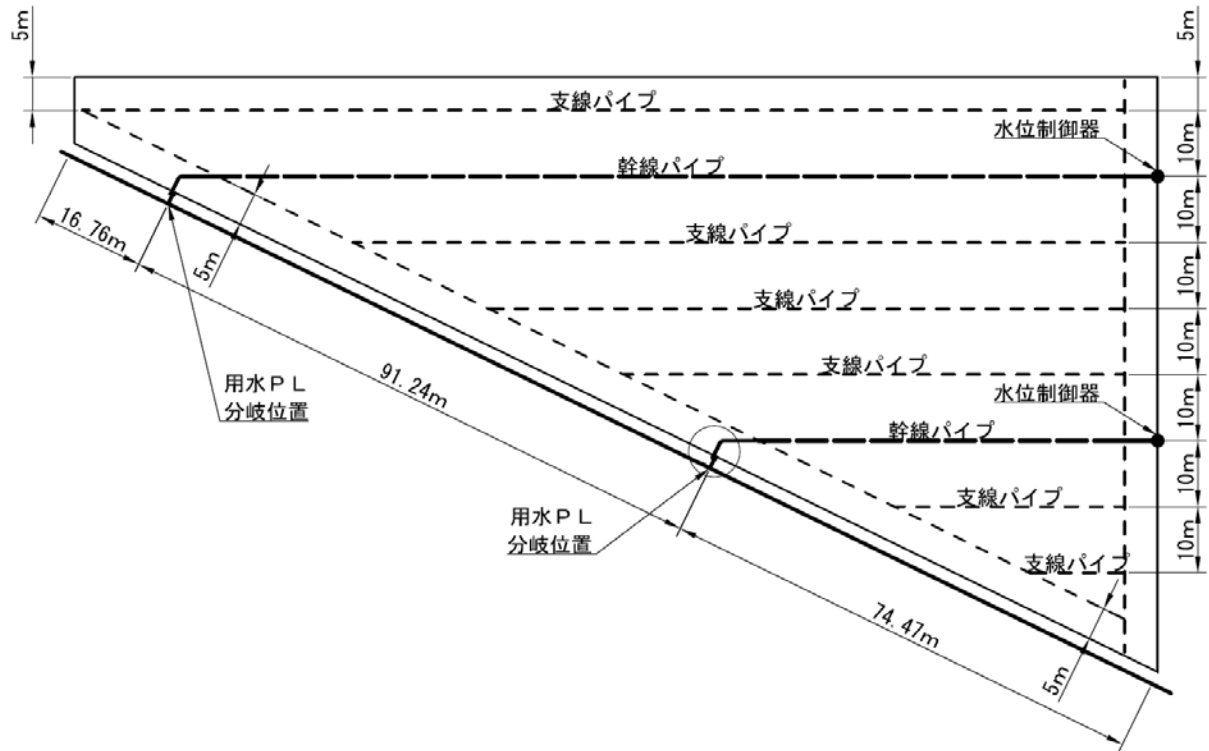


2) 用水側が排水側と平行でない場合

用水側と排水側が平行でない場合は、水位制御器とフォアス柵が正対しないことがある。この場合、フォアス柵と接続する幹線パイプは、排水路と直行するように曲げる必要がある。



注) 幹線パイプは急に曲げず、最小曲げ半径 0.5m以上を厳守すること。